



ネコのわくわく自然教室

参加要項

ご参加の前に、必ずお読み下さい。

自然教室では、自然体験・野外活動の性質上、体験から得る感動も大きいとともに、日常生活とは異なる様々な状況や危険要素をもち合わせています。そのため道具の準備、心構え、緊急時の対応・補償への理解など、参加されるご本人や保護者のご理解とご協力が重要となります。

参加へ向けた諸注意

●持ち物・服装は大切です

参加に際してご案内する持ち物や服装は、どれもアウトドア活動では欠かすことの出来ない重要な装備です。形状や材質も含めて体調維持や安全な活動に関わるものです。不足の無いように十分に確認の上、ご準備下さい。

●内容・行程の変更もあります

安全を基本とした自然の中での活動のため予定のプログラムと、実際の活動内容や会場進行時間が異なることもあります。子ども達の様子、進行状況、天候、フィールド状況を判断しながら実施していきます。交通状況等により解散時間が多少遅くなる場合もあります。

●活動は異年齢、男女一緒にとなります

自然体験だけではなく、他者との関わりからも多くの事を学ぶ場とするため、基本的に幼児から中学生、大学生までと一緒に活動し生活することとなります。スタッフの監督の下、班分けや宿泊時の部屋・テント割りについても、年齢や性別をまたいでの構成とすることがあります。

●対象年齢未満の参加（申し込み・保険加入必要）

各プログラムに表記の対象年齢未満のお子さんの対応・安全管理は、すべて保護者の監督責任でご参加下さい。活動内容によっては参加をご遠慮いただく場合もあります。

●写真・ビデオ撮影、使用、公開について

プログラム中に写真及びビデオを撮影することがあり、お子さん、保護者の方等参加された方の顔写真を含む、撮影した映像を以下の目的の範囲内で使用する場合があります。**使用、掲載について不都合がありましたら、ご参加前に必ずお申し出ください。お申し出がない場合は使用を了承されたものとみなします。**

◎当教室の宣伝・報告のためのWEB上の公式サイトでの公開（ホームページ、ブログ、YouTube、Facebook、Twitter、Instagram等）

◎参加者等への写真配布 ◎活動報告のための写真集や報告書等の作成及び配布

◎ポスター・パンフレット・当団体の広報のために発行する印刷物や出版物への使用

参加への手続き・準備

1 送付書類内容の確認

本要項や料金明細のお申し込み確認シート、プログラム詳細など、お手元に送付された書類の内容をご確認下さい。

2 「参加承諾書」等の記入・返信（郵送・FAX）

参加承諾書（日帰り）と宿泊で用紙が異なります）へご記入の上、必ず事前に事務局までご返信をお願いします。

3 参加料金のお振り込み（宿泊プログラムの場合）

期日までに指定口座へ参加料金をお振り込み下さい。日帰りプログラムの場合は当日の受付時にお支払い頂けます。

4 服装や持ち物の準備・体調管理

裏面の「基本の服装と持ち物」、宿泊ではプログラムごとにある持ち物リストもご覧頂き、漏れのないようにご準備下さい。体調・クシリ確認やアレルギーの用紙もお忘れ無いうに。

毎回の様子を写真と動画で配信しています！

写真の配信

ブログ「ねこんちゅ通信」ではたくさん写真とともに活動の様子をレポートします。

動画の配信

Instagramのストーリー機能を通して、リアルタイムに動画で様子を配信します。

保険について

お支払いは年に1度（子ども）

参加に際しては、万一の事故に備えて、子ども、父母に関わらず「傷害保険」への加入を必要とさせていただきます。お子さん（中学生以下）は1年度間の保険、大人の方は各回ごとの保険加入となります。

子ども（0歳～中学生） 1,450円/年度

●補償期間は加入日（年度初回参加時）から次の3月末日まで

死亡	後遺障害	入院	通院
2,100万円	3,150万円	5,000円/日	2,000円/日

●子どもの保険は「スポーツ安全保険」（財団法人スポーツ安全協会）
●詳細はホームページから <http://www.sportsanzen.org>

大人（高校生以上）

日帰り 500円/回

●中学生以下とは別の保険を利用

●詳細は別途資料をご確認ください

1泊2日 4000円/回

安全管理・健康管理について

●安全管理体制について

参加に際しては、傷害保険への加入を行うと共に、リスクマネジメントの資格を有する職員を配置し緊急事態等へ備える各種マニュアルの整備し、必要なトレーニングを行っています。またライフジャケットや救急用具、AED、緊急車両、連絡体制を整えています。

●応急救護トレーニング（MEDIC First Aid®）

職員、ボランティアスタッフは、年間を通して定期的に安全管理、事故対策のトレーニングを行っています。その中ではMEDIC First Aid (MFA) による乳幼児の応急救護に対応した国際標準のトレーニングプログラム「チャイルドケアプラス™」の資格取得も行います。当団体はMFA-Japan公認トレーニングセンターです。

◎MEDIC First Aidの名称はMEDIC First Aid International, Inc.の登録商標です。

「MFA」で検索

●参加前の体調管理について

教室へは、体調を整え、睡眠と朝食をしっかりとってからお越し下さい。宿泊を伴うプログラムへの参加時は3日前から、睡眠、食欲、排便、体温等の体調をご家庭で確認し、所定用紙へご記入と提出をお願いします。

●アレルギー・持病・発達障害への対応について

アレルギー、ぜんそく、てんかん、発達面での悩み等、活動上心配な症状をお持ちの方は、お申し込み後所定の用紙へのご記入と提出をお願いします。事前に症状と希望する対応をお伝え頂く中で、参加プログラム内容の中で、対応出来る範囲や準備をご相談します。

◎食物アレルギーで特定食材の除去が必要になる場合は、内容によっては対応しかねるものもあります。必ず事前にご相談下さい。

◎動植物と接触する頻度や医療機関までの距離など、アウトドアの活動では日常生活とは異なるリスクが生じます。黄色い別紙「アナフィラキシーについて」を必ずご覧頂き、重篤なアレルギーへの事前の理解と事前準備についてご確認下さい。すべてのスタッフはエビペン使用時の補助についての訓練をしています。

●薬の管理について

お子さんみでの参加時は、持参された薬を内容を確認した上で担当スタッフが預かり、管理と服用の確認をします。事前に所定の用紙へご記入頂き、薬と併せて当日の受付時に担当のスタッフへお渡し下さい。

●使用する医薬品

保護者の了承無しに、風邪などに対して服用する薬剤を用いることはいたしません。ただし、次のものに関しては応急処置として使用する場合があります。

◎虫刺され・かぶれへの「ムヒS」、「ステロイド系軟膏」
◎切り傷等軽い開放性の傷への「テラマイシン軟膏」

●体調不良、怪我が発生した場合

参加中に体調不良や怪我が発生した場合は、応急処置等をした上で、速やかに現場責任者から保護者へ電話連絡を行い必要に応じて医療機関を受診します。活動を継続できない体調不良や怪我を負った場合は保護者によるお迎えが必要になる場合があります。

●帰宅後でも症状が出た場合は必ずご連絡を

かぶれや感染症等は、翌日以降に症状が表れることが多いため、自然教室後に体調の悪化がありましたら必ずご連絡ください。後日、ご家庭で病院へ行かれた場合についても必ずご連絡をお願い致します。

●非常事態の連絡体制（災害時）

地震や異常気象などの非常事態となった場合には、まず安全な場所への避難を行い参加者とスタッフの安全確保を第一優先とします。安全確保後、移動や帰宅後の安全が確保出来る状況になった段階で帰宅の準備や連絡を行います。また、電話等が繋がりにくくなった場合には、以下の方法で情報発信を行います。

- ①公式ブログ（ねこんちゅ通信）での情報発信
- ②災害用伝言板サービスの利用（災害発生時のみ）
携帯・PCより携帯各社の災害用伝言板にアクセス → 「090-8291-3945」を入力 → メッセージの確認

中止・キャンセルについて

●悪天候による中止の場合

悪天候により中止・延期となる場合は、前日もしくは集合時刻の2時間前までに電話にて連絡いたします。中止の場合は、参加料はいただきません。

●参加者のご都合によるキャンセルの場合

参加者のご都合により、キャンセルとなった場合は、キャンセル料が発生しますので予めご注意ください。いずれも別途振込手数料がかかります。

・20～8日前…参加費の20% ・7～3日前…30%

・2日前以降…参加費の50% ・当日…100%

●振り込み先

参加料、キャンセル料は下記へお振り込み下さい。

琉球銀行 坂田支店（普通）146696

「ネコのわくわく自然教室」

ネコのわくわく自然教室

NPO 法人 国際自然大学校 沖縄校



事務局

Tel/Fax: 098-895-6404

携帯電話: 090-8291-3945 (統括: 丸谷由)

〒901-2406 沖縄県中頭郡中城村当間 822-1

E-mail: info@neco-hp.com

ホームページ: <http://www.neco-hp.com/>



ネコのわくわく自然教室 (国際自然大学校沖縄校)

基本の服装と持ち物

大切な注意事項です
よく確認して下さい

◎大人の方も準備は同様です

基本の服装

●通常の集合時はこの服装をお願いします。
●暑ければハーフパンツでも構いませんが、その場合は必ず長ズボンも持ち下さい。



リュックの中身

★…リュックに入りきらなければ別のカバンで持ってきてよいもの
このマーク以外の物は、必ずリュックの中に入れて下さい。

帽子

夏は日差しをささげるため、転倒等から頭を保護するために帽子を常にかぶります。

シャツ

化学繊維のものが適しています。

注意
海・川・森に入るプログラム時は…
「長そで(薄手)」を必ず着用。海・川では、「ラッシュガード」をお勧めします。

運動靴+くつ下

集合時には、くつ下と運動靴を履いてくる。くつ下はすねまでの長いタイプを着用。

リュック

荷物が入りますので15~25Lの容量のあるものが最適です。片方の肩だけに掛ける物、手さげタイプでは活動できません。

ズボン

厚手のデニム生地等は避けて、化繊の生地を使用したものをご用意下さい。

注意
海・川・森に入る時は…
「長ズボン」を必ず着用。
×七分丈のものは不可



森や山での活動

森キャンプ・山のぼりなど

●虫刺され予防のため長そで、長ズボンです。
●靴下は足首が出ない長さのものが必要。

水辺での活動

海・川・洞窟・干潟など

●水辺の活動は朝からラッシュガード(長そで)。
●ウォーターシューズは必ず靴下をはいて下さい。
●長ズボンは濡れても重たくならない薄手の物。

持ち物について

くつ 「3種類の靴」を必ずご用意下さい。海や川での活動時にはウォーターシューズを、運動靴は森を歩くときや通常靴として、ぞうりは靴が濡れた時の履き替えや車内履きとして使います。ウォーターシューズがない場合「古い運動靴」や「体育館シューズ」でもかまいません。

× ベルトタイプのスポーツサンダル、クロックス等のラバーサンダル

①運動靴

すべらない靴底のもの!

集合時にはいてくる

②ウォーターシューズ

海・川で使用くつ下をはくと靴ずれ予防に

③ぞうり

車内履きや替え靴として



注意
カッパはズボンが必ず必要です。

カッパ

○セパレートタイプ(上下別) ×丈の長いコートタイプ
×下が透ける半透明のビニール生地のもの(百均等)

上着とズボンに分かれているタイプのものをご用意下さい。ズボンがないと雨の中では下半身が濡れてしまいます。上着の丈が太ももより下に長くなるコートタイプは危険なのでおやめ下さい。生地は「透けない厚手のしっかりとしたもの」もしくは「裏地付きのもの」をご用意下さい。

すいとう (500mlの水ペットボトル)

○ペットボトル(500ml) ○肩掛けできるホルダー
×保温タイプの重いもの、1L以上の大きなもの

重い保温タイプやストロー付きのもの、中身が見えないボトルは使えません。必ず「ペットボトル(500ml)」を「肩掛けにできるベルトのついたホルダー」に入れてご用意ください。中身は必ず「水」でご準備ください。

◎ペットボトル用のホルダーは100円ショップ等でご購入できます。
◎中身を凍らせておくことはおやめ下さい。 ◎ORSは可。

帽子

○全面ツバのもの ○首まで日よけが付いたもの
×野球帽や体育帽子タイプのもの

季節を問わず帽子を着用します。野球帽ではなく、全面にツバがついたタイプをご用意下さい。



↑ハットタイプ or ↓日よけ付き

体調・クスリ確認書 (宿泊時のみ毎回提出)

宿泊時は、スタッフが子ども達の体調と持参するお薬を把握するため確認書類の提出が必要です。ご記入の上、集合時に受付へお薬と一緒にお渡し下さい。



●すべての持ち物(靴下等)には、必ず名前を書いてください。
●お子さんに携帯電話、ゲーム、マンガ、おもちゃ、おやつのお菓子、おこづかい、デジタルカメラ等の電子機器は持たせないでください。

木綿製は汗がしみこみ体力を消耗

化繊は通気性・速乾性がある



注意
化繊生地やメッシュ生地は木綿生地に比べて熱中症予防への効果が大きいです!



注意
森・海・川の活動では、肌の露出を減らすことが大切になります。

海・川 ラッシュガード

シャツ

○ポリエステルなど化学繊維のもの
×木綿製のシャツはできるだけ避ける

木綿製のは汗や水を吸収しやすく発散しにくいので、野外での活動では「ポリエステル等の化学繊維」の物をご用意下さい。特に、夏場や水に入る場合は体力の保持に関係し、生地の種類が大変重要となります。

長そで・長ズボン (活動用)

○夏場でも必ず長そで、長ズボンを用意する(薄手)
×デニム生地など厚手のもの、木綿製、七分丈は不可

森や海、川に入るプログラムでは、長袖・長ズボンの両方が必要になります。デニム生地のものや厚手の木綿のものなどは保水性が大きく、汗を吸収するため体力を消耗しやすくなります。「薄手の物や化繊を使用したもの」をご用意ください。七分丈のものは不可です。

長そでの水着のこと。長そでのため日焼けやクラゲなどからのケガ、体温の低下を防ぐ水辺の活動時に必須。

着替え (1回分毎に!)

着替え(シャツ・ズボン・下着・くつ下)を種類でわけずに「1回分ごとにビニール袋に入れて」ご用意ください。タオルもビニール袋に入れてからリュックへ。

うわぎ (防寒・防風用)

日中は暖かくても、夜や水に入った後は冷えることがあります。夏場でも長そでなどの上着をご用意ください。また、冬の野外は大きく冷え込みます。薄手の長そでとは別に「風を通しにくい厚手の上着」をご用意下さい。

お弁当 (日帰り・宿泊1日目の昼食用)

毎回のプログラムで、お弁当のご用意をお願いします。おにぎりなど「容器の要らない簡単なもの」で結構です。



先輩の服装をブログで事前にチェックしましょう!
服装で悩んだら、同じプログラムの過去ブログ記事でチェックしてみてください。